

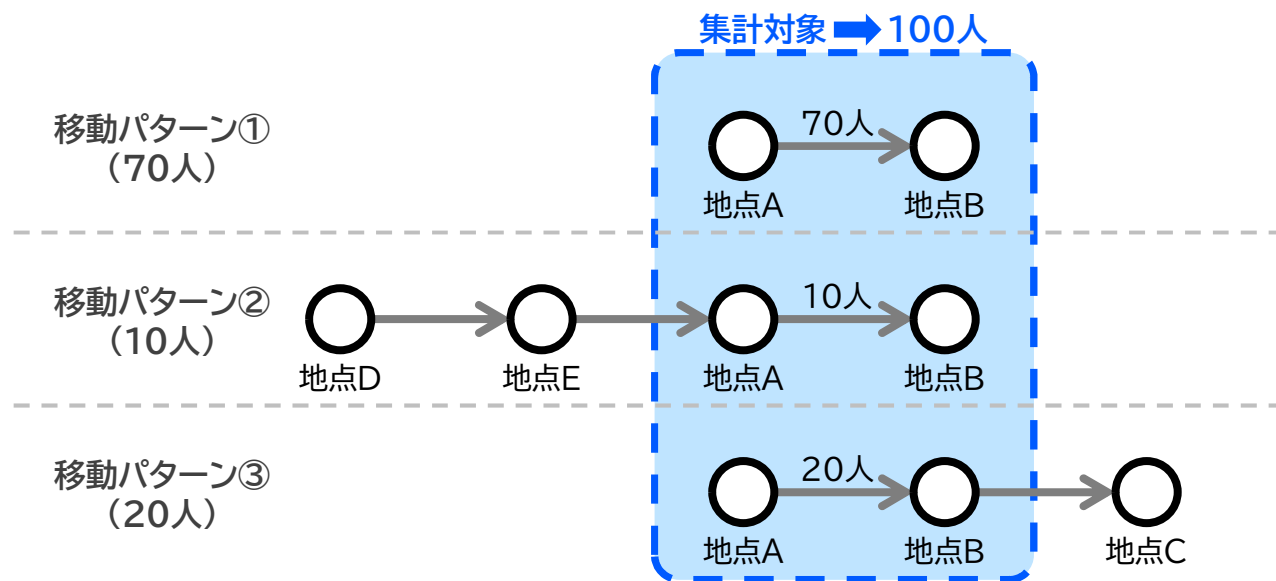
(3) 人流データの集計方法

KDDI Location Analyzerより抽出したODデータの集計方法を下記にまとめる。

なお、プロムナード（図書館の道）直下の相鉄線大和駅の地下ホームの滞在者（列車待ちや乗り継ぎ等）を極力除外するため、ODデータはいずれも各地点に15分以上滞在した人数を集計した。

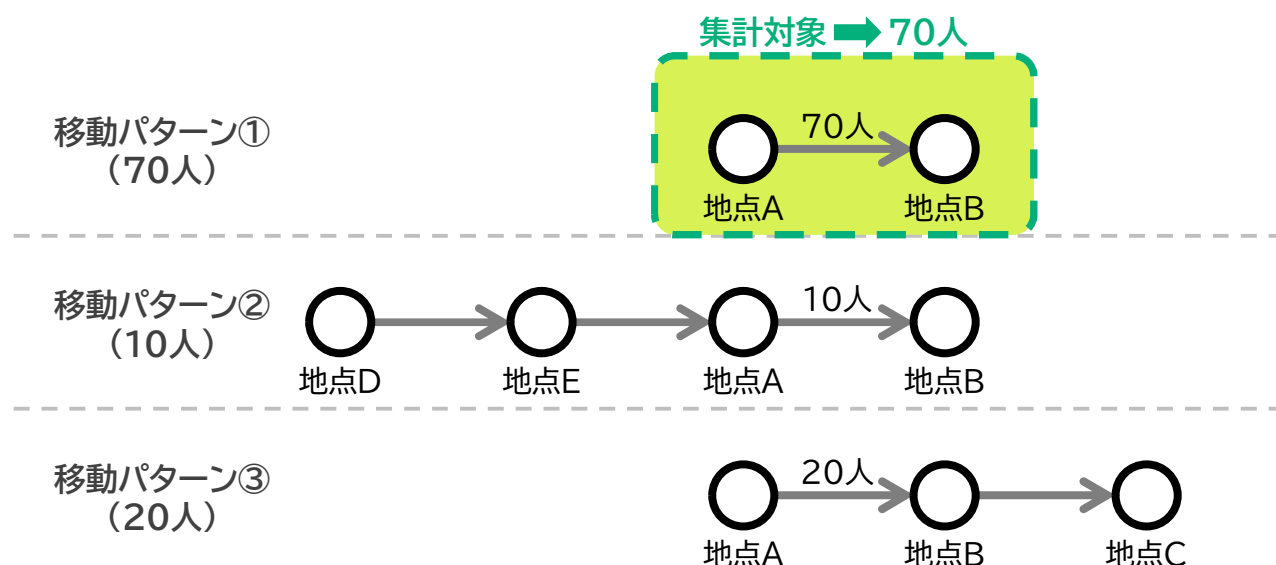
回遊人流集計

集計対象の移動パターン①と同じパターンを内包する移動パターン②③の人流も合算する。



2地点間人流集計

集計対象の移動パターン①と完全一致する移動パターンの人流を抽出する。



(4) 回遊状況の集計結果のまとめ（回遊人流集計）

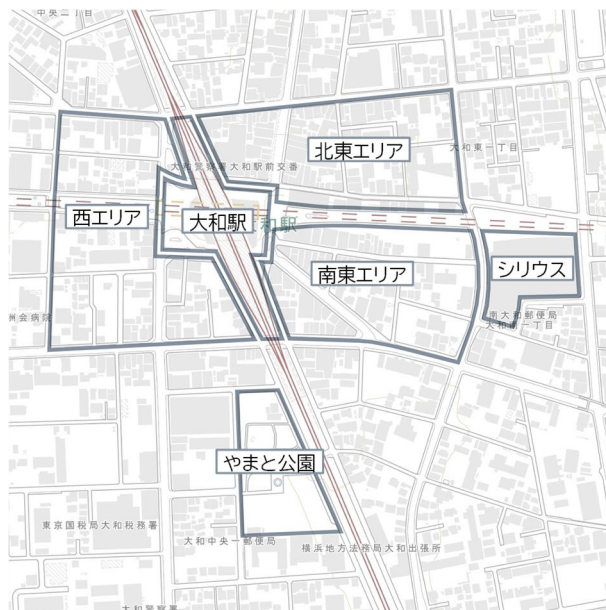
3地点間にそれぞれ15分以上滞在する回遊行動を2023年の10/1～31の期間で集計した。集計は全期間と祝休日のみの2つで行った。個別の集計結果についてはP.1-7～14に示す。

北東エリア⇄南東エリア間の移動

北東エリアと南東エリアの間を行き来する際、その他にどのエリアで15分以上立ち寄っているかを集計した。

他のエリアに立ち寄らず北東エリアと南東エリアの間を行き来する移動は、大和駅や西エリア、シリウスに立ち寄る移動よりも多い。

他のエリアを経由して北東エリアと南東エリア間を移動する動きでは、大和駅に立ち寄って滞在する移動が最も多く、次いで西エリアに立ち寄る移動が多い。



北東エリアには商業施設やランチタイムに営業する飲食店が立地しており、北東エリアと南東エリア間の移動や大和駅経由の動きが多くなっていると考えられる。夜間においても北東エリアと南東エリア間の移動が一定数あるため、夕方以降に営業する飲食店等の利用が考えられる。

大和駅⇄各エリア（南東エリア経由）の回遊

大和駅を起点に南東エリアに立ち寄って各エリアへ向かう移動を集計した。

南東エリアを経由して向かう先の多くは北東エリアや西エリアである。

南東エリアには事務所等があり大和駅から多くの移動が見られる。南東エリアを経由した後は、ランチタイムに営業する飲食店が立地している北東エリアや西エリアへの移動が多くみられる。大和駅周辺で働く人の人流が多いとみられる。

大和駅⇄各エリア（北東エリア経由）の回遊

「大和駅⇄各エリア（南東エリア経由）の回遊」と同様の集計を、北東エリアを経由するパターンで集計した。

北東エリアを経由して向かう先の多くは南東エリアであり、次いで西エリアへ向かう移動が多い。

大和駅と北東エリアには商業施設があり多くの移動が見られる。北東エリアからはマンション等の立地する南東エリアや西エリアへの移動が多く、日常的な買物等での人流が多いと考えられる。

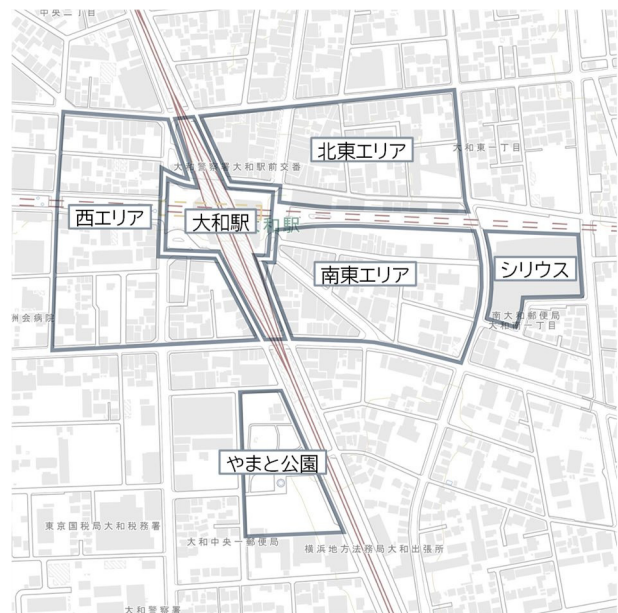
(5) 2 地点間の人流の集計結果のまとめ (2 地点間人流集計)

6つのエリアを起点に、各エリアで15分以上滞在した移動を2023年の10/1～31の期間で集計した。集計は全期間と祝休日のみの2つで行った。個別の集計結果についてはP.1-15～38に示す。

シリウス起点の移動

全体的な傾向として、日中(9～17時)は北東エリアや南東エリアへ向かう移動が最も多く、夜間(17～24時)は南東エリアへ向かう移動が最も多い。

文化交流拠点であるシリウスからは飲食や買物、帰宅目的での移動が多いと考えられる。日中に最も移動の多い北東エリアには商業施設や飲食店が立地し、南東エリアにも飲食店が立地する。夜間は南東エリアへの移動が最も多くなる。日当たりでは、祝休日の方が移動量が多い。



大和駅起点の移動

全体的な傾向として、概ね北東エリアや西エリアへ向かう移動が多く、祝休日の夜間は西エリアと南東エリアへ向かう移動が多くなる。

商業施設の立地する大和駅起点の行動では、通勤行動よりも買い物や帰宅行動が多いことが考えられる。最も多くの移動がある北東エリアには商業施設や飲食店があり、買い物目的の移動が多いと考えられる。西エリアや南東エリアには居住エリアがあることから帰宅目的の移動が多いと考えられる。夜間も一定の移動量があり、大和駅の商業施設で滞在後の帰宅行動も考えられる。

南東エリア起点の移動

全体的な傾向として、日中は大和駅へ向かう移動が最も多く、次いで北東エリアに向かう移動が多い。夜間は大和駅への移動が多く、北東エリアへの移動は減少する。

居住エリアや飲食店が立地する南東エリアからの移動では、買物目的の移動が多いと考えられる。特に移動先で最も多い大和駅には商業施設が立地しており、次に多い北東エリアには商業施設や飲食店が立地する。夜間の大和駅への移動は日中と同程度であり、遅い時間帯の飲食等の需要を満たす店舗があることが伺える。

北東エリア起点の移動

日中は大和駅へ向かう移動が最も多く、夜間でも大和駅への移動は多い。

北東エリアには居住エリアや商業施設、飲食店が立地する。商業施設の立地する大和駅への移動が最も多く、買物目的の移動が多いと考えられる。また、夜間でも一定の移動量があることから、遅い時間帯の飲食等の需要を満たす店舗があることが伺える。

西エリア起点の移動

大和駅へ向かう移動が最も多く、次いで北東エリアや南東エリアへ向かう移動が多い。夜間は南東エリアへの移動は日中よりも多い。

居住エリアや飲食店が立地する西エリアから最も多く移動する先は商業施設の立地する大和駅であり、買物目的の移動が多いと考えられる。夜間でも大和駅への移動は多く、また夕方以降に開く飲食店の立地する南東エリアへの移動は日中よりも多くなるため、遅い時間帯の飲食等の需要を満たす店舗があることが伺える。

やまと公園起点の移動

他の集計に比べ移動人口が少なく、概ね大和駅への移動が多い傾向にある。

やまと公園は大和駅からは約300mの距離にあり、子連れでの移動も可能な距離にあることから、居住エリアのある西エリアや北東エリアからも子どもを伴う移動があると考えられる。